

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2025 年 1 月 4 日
明治大学の所属学部・研究科 ※学部・学科・研究科・専攻等	情報コミュニケーション学部
留学(渡航)した時の学年	2 年生
帰国年月日	2024 年 12 月 25 日
明治大学卒業予定年月	2027 年 3 月
留学先大学について	
留学先国	アメリカ
留学先大学	ノーザン州立大学(日本語名) Northern state university(現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	英語 / 英語
留学期間	2024 年 8 月~2024 年 12 月
留学先大学で在籍した学年	2 年生
留学先の所属学部等	☐ 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名: 現地言語での名称: ☒ 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している ☐ その他:
形態	☐ 国立 ☒ 公立 ☐ 私立 ☐ その他:
学年暦 ※記入例: 1 学期: 4 月上旬~7 月下旬 2 学期: 9 月中旬~2 月上旬	1 学期: 8 月下旬~12 月中旬 2 学期: 1 月中旬~5 月上旬 3 学期: ~ 4 学期: ~
学生数	1758 人
創立年	1901 年

留学費用			
留学費用項目	A 現地通貨 (ドル) (1 現地通貨 = 157 円)	B 日本円	備考
授業料	0	0 円	
宿舍費	2,687	円	
食費	2,000	円	
図書費	150	円	
学用品費	2	円	
携帯・インターネット費	120	円	
現地交通費	0	0 円	(☒ 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費		円	
旅費(留学中)	0	0 円	
被服費	150	円	
医療費	0	0 円	
保険費		46760 円	形態: 明治大学指定の保険
渡航旅費		390000 円	
ビザ申請費	535	円	
雑費	50	円	
その他		円	
その他		円	
合計 ※現地通貨 および 円	5694 (=893958 円)	436760 円	
総計(A+B) ※円	133071818 円		

※現地通貨で支払ったものは「A 現地通貨」の欄に、日本円で支払ったものは「B 日本円」の欄に記入し、総計も記入してください。

※現地通貨名、現地通貨と円の為替レートも必ず記入してください。

渡航関連

渡航経路

往路 出発地：羽田 目的地：アバディーン 経由地：韓国、シアトル

復路 出発地：アバディーン 目的地：羽田 経由地：ミネアポリス、デトロイト

渡航費用

① 往復チケットを購入した場合

航空会社：

料金：

② 片道ずつチケットを購入した場合

往路 航空会社：大韓航空 料金：220000

復路 航空会社：デルタ航空 料金：170000 ∴合計：390000

航空券購入方法

☐ 旅行代理店(店名：)

☒ インターネット(サイト名：trip.com)

☐ その他()

滞在形態関連

1) 種類(留学中の滞在先)(例：アパート、大学の宿舎等)

☒ 学生寮(寮の名前：GPE) ☐ アパート ☐ ホームステイ

2) 部屋の形態

☐ 個室 ☒ 相部屋(同居人数 2)

3) 共有部分

☒ バス ☒ トイレ ☒ キッチン(☒ 自炊可 ☐ 自炊不可)

4) 住居を探した方法：

学校の斡旋

5) 感想：(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

私のルームメイトはアメリカ人だったが良い意味でお互い干渉せずに過ごしていた。
シャワーやトイレは寮で共用だが比較的きれいで掃除員が定期的に掃除してくれていた。
GPE には留学生も多く、大学唯一のコンビニもあるため便利でおすすめ。

現地情報

1) 留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。

(例: 現地の病院、学内の診療所)

☒ なし

☐ あり (治療を受けた場所:)

2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

☒ なし

☐ あり (問題の内容や相談した人等:)

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

大学からのメール

4) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で 1 週間に 1 度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

大学内すべての場所で WI-FI が利用できる。

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか?

(例: 現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

現金を 200 ドル持っていき他はクレジットカードを利用した。現金は割り勘の時くらいしか使用しなかった。

6) 現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えて下さい。

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。

(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1) 留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
15 単位	☒ 単位 ☐ 単位認定の申請はしません(理由:)
2) 履修登録の時期・方法及び履修制限	
☒ 出発前 ☒ 出発後 ☐ 派遣先大学の事務室 ☒ オンライン ☐ メール ☐ その他() ☐ 履修の制限があった:	
3) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
united history II	アメリカ史 II
科目設置学部・研究科	HIST
履修期間	2024 秋
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 50 分が 3 回
担当教授	Ric Dias
授業内容	南北戦争から現在にかけてのアメリカ史
試験・課題等	試験が中間と期末の 2 回、課題図書を読んで感想を書くレポートが一回
感想を自由記入	教授が留学生にとってもやさしく、教授の家で日本食パーティーやハロウィンパーティーをした。原爆などの第二次世界大戦の授業の時にも日本に配慮してくれた。

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Socio Cultural Theory		社会理論
科目設置学部・研究科	SOC	
履修期間	2024 秋	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 50 分が 3 回	
担当教授	Kristi Brownfield	
授業内容	社会理論について学ぶ	
試験・課題等	毎週ひとつの理論について意見を述べるのとレポートが 3 回、ビデオ作製などのプロジェクトが 3 回、最終プレゼン	
感想を自由記入	授業内容が難しいうえ、課題が多かったのでとても大変だったが、教授はとてもやさしかった。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Introduction To Sociology		社会学入門
科目設置学部・研究科	SOC	
履修期間	2024 秋	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回	
担当教授	Pamela Monaghan-Geernaert	
授業内容	社会学の基礎について、広く浅く社会全体について	
試験・課題等	中間と期末の試験、課題図書のリポート、毎週の課題	
感想を自由記入	特に薬、ジェンダーの内容が興味深かった。実際の映像などを見る機会も多く、アメリカ社会についても知れた。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Foundation of communication		コミュニケーションの基礎
科目設置学部・研究科	CMST	
履修期間	2024 秋	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式、グループワーク、スピーチ(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 50 分が 3 回	
担当教授	Justin Gus Foote	
授業内容	スピーチの仕方について学び、実践する。	
試験・課題等	スピーチが 4, 5 回、スピーチ批判のレポート	
感想を自由記入	スピーチが 5 分以上のことが多く、覚える必要があったため、とても緊張したがためになった。自分で原稿を考えて、話す経験は自分を成長させてくれたと思う。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Interpersonal communication		対人関係コミュニケーション
科目設置学部・研究科	CMST	
履修期間	2024 秋	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式、グループワーク(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回	
担当教授	Tanya White	
授業内容	コミュニケーションの種類や仕方、違いについて	
試験・課題等	毎週の課題、小テスト、最終プレゼン、レポート	
感想を自由記入	授業内での発言を求められたりと英語を使う機会が多く、大変だったが、教授はとてもやさしく、最終プレゼンの内容なども一緒に考えてくれた。	

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください。(下記2以降は記入不要)

☐就職 ☒進学 ☐未定 ☐その他:

1) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関等

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。
内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません。
就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。
(例: 留学中の就職活動に向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。)
就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。
ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。
就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先確保、留学中の中間試験・期末試験、その他イベント等)

留学開始年の 前年	1 月 ～ 3 月	
	4 月 ～ 7 月	
	8 月 ～ 9 月	留学を志す、TOEFL 受験
	10 月 ～ 12 月	学内申し込み、選考
留学開始年	1 月 ～ 3 月	
	4 月 ～ 7 月	留学先大学への出願
	8 月 ～ 9 月	留学開始
	10 月 ～ 12 月	10 月上旬 中間、12 月期末試験、帰国
留学/帰国年	1 月 ～ 3 月	
	4 月 ～ 7 月	
	8 月 ～ 9 月	
	10 月 ～ 12 月	

留学を志す学生へのアドバイス

※ これから留学を志す学生へ、この留学先国・大学を選んだ理由、留学生生活全般等について、アドバイスを記入してください。

私は、留学に行くということが最大の目的になっており、大学で学べることやその地域の特性まで十分に調べることをしませんでした。そのため、行ってから知ったことなども多かったのですが、ノーザン州立大学を選んだことに後悔はしていません。留学先でこんなことを学びたい、こんなことをしたいということが明確にある場合は、本当にその大学でそれができるのかというのを入念に調べることをお勧めします。特にアメリカは大きな国で州によって特色も様々であるため、アメリカであればどこでもよいとはせずに、自分は都会がいいのか田舎がいいのかなどいろんな条件を確認してください。

ノーザン州立大学は田舎にあるため、放課後や休日にやれることが限られてしまっていました。その中でボードゲームやドライブ、留学生同士での交流などなどその中で楽しみを見つけて、普段授業で多くの課題が出され精神的につらくなっても息抜きする場を作っていました。また、小さい大学であり、寮生活であるため、たくさんの友人を作ることが出来ます。

ウォルマートやレストランに行くのには車が必須であり、車を持っている、現地の友人を作るとはとても重要だと思いました。留学生に優しい人が多く、英語に自信がなくても自分から声を掛けたりすることで仲良くなれます。留学生生活全般において積極的にイベントに参加したり、話しかけるのはとても大切だと感じました。積極的に参加することで名前を覚えてもらいやすくなり、挨拶やちょっとした会話につながれます。

留学中言葉が伝わらなかったり、言っていることがわからなかったりと大変なことも直面することも私があったようにあると思いますが、それ以上に学べることが多くあるため、少しでも迷っている人は挑戦することをお勧めします。自分は留学に行って大きく価値観が変わったと思っています。